



Air LP

Wireless Streaming Turntable

クイックスタートガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] ionaudio.jp

[サポート] ionaudio.jp/support/

クイックスタート・ガイド

はじめに

同梱品

以下のものが揃っているかご確認ください：

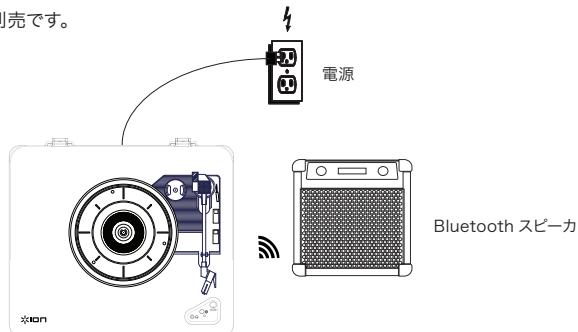
- ・ Air LP 本体
- ・ 電源アダプタ
- ・ ダストカバー
- ・ USB ケーブル
- ・ RCA オーディオケーブル
- ・ 1/8"AUX オーディオケーブル
- ・ 45RPM アダプタ
- ・ フェルト・スリッパマット
- ・ Software CD
- ・ クイックスタートガイド/保証書(本書)

サポート

製品の最新情報（システム要件、互換性など）、および操作方法や修理などにつきましては、ION Audio のホームページをご覧ください（<http://ionaudio.jp/>）。

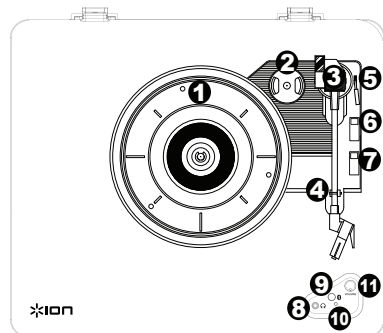
接続例

同梱品のリストにないものは別売です。

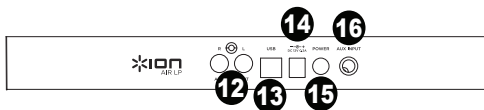


機能

1. **プラッタ** - 再生したいレコード盤をここに置きます。
2. **EP アダプタ** - 45 回転の EP 盤を再生する場合に使用します。使用しない場合は、ここに置いてください。
3. **トーンアーム** - トーンアームは手で直接もしくは昇降レバーを使って上げ下げを行います。オートストップ・スイッチがオンになっている場合、アームクリップの位置からトーンアームを動かすことで、ターンテーブルのモータが回転します。またトーンアームをアームクリップの位置に戻すことで、ターンテーブルのモータは停止します。
4. **アームクリップ** - 移動中や使用していない時にアームを固定するものです。



5. **昇降レバー** - このレバーを使ってアームの上げ下げをすることができます。



6. **33 / 45 / 78 スイッチ** - このスイッチでレコードの回転数（33 回転 /45 回転 /78 回転）の選択を行います。

注意：78 回転のレコード盤を再生する場合は、別売の 78 回転用のレコード針（型番：PT01RSSP）をご使用ください。

7. **オートストップ・スイッチ** - このスイッチでオートストップ機能のオン / オフを行います。オートストップを有効にするには ON 側にスイッチを設定します。オートストップは、レコードを最後まで再生した後、自動的にプラッタの回転を停止する機能です（オートストップが OFF 側になっている場合は、トーンアームの位置に関係なく常に回転している状態となります）。
- 注意：**もし曲が終わる前にレコードの回転が止まってしまう場合は、オートストップ・スイッチをオフにしてください。特に、45 回転のレコード盤の場合には、オフにしておくことをお勧めします。

8. **ヘッドフォン出力** - ここにヘッドフォンを接続します。

9. **Bluetooth ボタン** - このボタンを押すことで、Bluetooth のペアリングを開始します。もし、ペアリングを開始して 5 分以上、応答する Bluetooth スピーカが近くに見つからない場合は、本体内の Bluetooth 送信機はオフになり LED が消灯します。またもし現在ペアリングが完了し Bluetooth スピーカと接続されている場合は、このボタンを押すことで、ペアリングを解除します。

10. **Bluetooth LED** - Bluetooth デバイスとのペアリングが始まると、この LED が点滅し、ペアリングが完了すると点灯に変わります。Bluetooth での接続が行われていない場合、または Air LP 本体の電源がオフになっている場合は、消灯します。

11. **VOLUME** - このノブで、ヘッドフォン出力および Bluetooth 出力のレベルを調整します（RCA 出力、USB 出力には影響しません）。

12. **RCA 出力端子** - 再生中のレコードの音声信号がラインレベルで出力されます。この端子からフォノ入力端子へは接続しないようご注意ください。

13. **USB 出力端子** - 付属の USB ケーブルでコンピュータと接続し、アナログ・レコードの音声データをコンピュータに送信します。詳しくは、**Air LP をコンピュータと使用する**の項目をご参照ください。

14. **電源アダプタ接続端子** - 付属の電源アダプタをここに接続します。

15. **電源ボタン** - このボタンで Air LP 本体の電源のオン・オフを切り替えます。Air LP は、最後に接続した Bluetooth スピーカを記憶しますので、次回電源投入時に Bluetooth 到達範囲内にそのスピーカがあれば、自動的に接続します。

16. **外部入力端子** - 付属の 1/8" オーディオケーブルなどを使用して、CD プレーヤーや携帯音楽プレーヤー、カセットデッキプレーヤーを接続します。外部入力された音声も、レコード盤の音声同様、ヘッドフォン、Bluetooth、RCA、USB の各出力から送出されます。

Bluetooth スピーカとのペアリング

Air LP には Bluetooth 送信機能が搭載されており、Bluetooth スピーカとワイヤレスで接続することができます。

1. Bluetooth スピーカの電源を入れ、ペアリングモードに入っていることを確認します。
2. Air LP の電源を入れ、Air LP の Bluetooth ボタンを押して、ペアリングを開始します。Bluetooth スピーカとのペアリングが完了すると、Bluetooth LED が青く点灯します。
注意：Air LP は、最も近くにある Bluetooth スピーカと接続を試みます。もし、ペアリングを開始して 5 分以上、応答する Bluetooth スピーカが近くに見つからない場合は、本体内の Bluetooth 送信機はオフになり LED が消灯します。
4. Air LP で音楽を再生させると、ペアリングされた Bluetooth スピーカから音声再生されます。
5. ペアリングを解除するには、Air LP の電源をオフにするか、Bluetooth ボタンを押します。もしくは Bluetooth スピーカ側で解除します。

注意：Air LP の Bluetooth 到達範囲内（約 9m）に他の Bluetooth スピーカやレシーバがある場合には、接続するスピーカ以外の電源はオフにしておいてください。

Air LP をコンピュータと使う

再生について

USB ケーブルでコンピュータと接続し、入力（録音）デバイスとして認識させると、お持ちのコンピュータのスピーカを通じて Air LP の音声を聞くことができます。またヘッドフォンをコンピュータに接続することでも聞くことができます（Air LP をコンピュータのオーディオ再生装置として使うことはできません）。

また、お持ちのステレオスピーカで音楽を聞きたい場合は、Air LP の RCA 出力端子からステレオシステムやアンプ内蔵スピーカに接続を行います。フォノレベル入力への接続は行わないでください：Air の RCA 出力端子はラインレベルとなっており、もしフォノレベル入力をもった機器に接続を行いますと故障、破損につながるおそれがあります（CD、AUX、テープのような機器の入力が行える端子に接続してください）。

録音について

EZ Vinyl/Tape Converter を使うことで、あなたの音楽を簡単にデジタルファイルにすることができます。レコードを変換後は CD に焼いたり、ポータブル・メディアプレーヤへ入れたりすることができます。

ソフトウェアをインストールするには、付属 CD をコンピュータに入れて、画面の指示に従って行ってください。

最新の EZ Vinyl/Tape Converter のダウンロードは、Air LP の製品ページ「ionaudio.jp/airlp/」から行えます。

1. EZ Vinyl/Tape Converter をインストールしたコンピュータと Air LP の USB ポートを付属 USB ケーブルで接続を行います。
2. コンピュータで EZ Vinyl/Tape Converter を立ち上げます。EZ Vinyl/Tape Converter は、スタートメニュー > すべてのプログラム (Windows)、アプリケーション (Mac) にインストールされているはずです。
3. 画面の指示に従って録音の準備を行い、Air LP のトーンアームをレコードに乗せて、音楽をかけます。
4. 録音が完了したら Air LP のトーンアームをレコードから上げてアームクリップへ戻します。

Air LP の操作がうまくいかない場合、下記のトラブルシューティングをご参照ください。

コンピュータに音楽を録音する際、音は何も聴こえない：

- Air LP の電源がオンになっており、針がレコードに乗っている事を確認してください。
- Air LP がコンピュータの録音デバイスとして選択されていることを確認してください。
- Air LP をコンピュータへ接続している USB ケーブルを接続しなおしてください。コンピュータのスピーカの電源が入っており、ボリュームがミュートになっていないことを確認してください。Air LP のトップパネルにあるボリュームノブでボリュームを上げ、ヘッドフォンなどで音が聴こえるかどうかをお試しください。
- コンピュータにスピーカを接続して視聴する場合はそれらのスピーカがコンピュータの再生デバイスとして正しく選択されているかを確認してください（方法は次のページをご確認ください）。あるいは、Air LP の RCA 出力端子をステレオのシステムまたはパワードスピーカに接続してください。Air LP の RCA 出力端子は LINE 入力端子に接続してください。PHONO 入力端子に接続をしてはいけません。再生デバイスにダメージを与える恐れがあります。
(Note：RCA 出力端子はターンテーブルの出力信号をモニタしています。コンピュータからの出力信号ではありません)

再生しても音は何も聴こえない：

- レコードを再生している場合：
 - Air LP の電源がオンになっており、針がレコードに乗っている事を確認してください。
 - (外部スピーカを接続し出力する場合) Air LP の RCA 出力端子が正しくステレオのシステムまたはパワードスピーカに接続されていることを確認してください (Air LP の RCA 出力端子は LINE 入力端子に接続してください。PHONO 入力端子に接続をしてはいけません。再生デバイスにダメージを与える恐れがあります)。
- コンピュータから再生している場合：
 - 再生中のソフトウェアのボリュームが上がっているかご確認ください。
 - コンピュータのボリュームが上がっているかご確認ください。
 - コンピュータのスピーカがデフォルトの再生スピーカに設定されているか確認してください（方法は次のページをご確認ください）。

ターンテーブルを使用中、スピーカまたはノートパソコンからハムノイズが聴こえる：

- ノートパソコンに録音中の場合：
 - ノートパソコンの電源が正しくアースされているか確認してください。
- スピーカで出力している場合：
 - ボリュームが最大になっている場合、ハムノイズが聴こえなくなるまで音量を下げてください。

ターンテーブルから何も音がしない、または音楽がはっきりと聴こえない：

- 針のカバーを外してください。

ターンテーブルが回らない：

- ・ 電源が入っているかご確認ください。
- ・ オートストップ・スイッチがオンになっており、トーンアームがレコードの上にあることを確認してください（オートストップをオフにしている場合は電源を入ると常にターンテーブルが回る状態になっています）。

レコードが正しいスピードで再生されず、ピッチが高すぎる（または低すぎる）：

- ・ 回転数のスイッチ（33 / 45 / 78）が再生中のレコードと合ったものが正しく選択されているか確認してください。

Bluetooth スピーカとペアリングできない。

- ・ Bluetooth 到達範囲（約 9m）内の他の Bluetooth スピーカやレシーバの電源を切り、目的の Bluetooth スピーカをなるべく Air LP の近くに移動してみてください。

Bluetooth スピーカとペアリングはしたようだが、音が出ない。

- ・ もし Bluetooth スピーカに再生・停止のボタンがある場合、そのボタンを押してみてください。

自分のスマートフォンが Air LP とペアリングできない。

- ・ Air LP は、Bluetooth スピーカなどに音声を送信する、送信機としての機能を持っていますので、スマートフォンの音声を受信するための Bluetooth 受信機能は有しておりません。

Bluetooth LED の点滅が止まらない。

- ・ Bluetooth ボタンを押してみてください。または、Air LP の電源を一旦切って、もう一度入れ直してみてください。

音楽を再生すると、エコーがかかったようになってしまう。

- ・ ペアリングされている Bluetooth スピーカと RCA 出力端子から接続されているスピーカが同時に鳴っていないか確認してください。

コンピュータのサウンドカードを既定の再生デバイスとして設定する

- **Windows XP**：スタートメニュー > コントロールパネル（もしくはクラシックビューで 設定 > コントロールパネル）> サウンド及びオーディオデバイスの、オーディオタブをクリックし、音の再生でコンピュータのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Windows Vista**：スタートメニュー > コントロールパネル（もしくはクラシックビューで 設定 > コントロールパネル）> ハードウェアとサウンド > サウンドの、再生タブをクリックし、コンピュータのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Windows 7**：スタートメニュー > コントロールパネル > サウンドをクリック。再生タブをクリックし、コンピュータのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Windows 8**：画面の右下コーナーにあるスタートメニューにマウスのカーソルを合わせて、マウス右クリックを行い、表示されるメニュー内のコントロールパネルをクリックし、サウンド > 再生タブをクリックし、コンピュータのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Mac**：左上の“アップル”アイコンをクリックし、システム環境設定 > サウンドをクリック。出力タブをクリックします。コンピュータ内蔵スピーカを使いたい場合は内蔵スピーカを選択します。またコンピュータの 1/8 ヘッドホン出力端子にヘッドホンが接続されている場合はヘッドホンを選択します。

Air LP を既定の録音デバイスとして設定する

- **Windows XP**：スタートメニュー > コントロールパネル（もしくはクラシックビューで 設定 > コントロールパネル）> サウンド及びオーディオデバイスの、オーディオタブをクリックし、録音で Vinyl Motion を既定のデバイスとして設定します。
- **Windows Vista**：スタートメニュー > コントロールパネル（もしくはクラシックビューで 設定 > コントロールパネル）> ハードウェアとサウンド > サウンドの、録音タブをクリックし、Air LP を既定のデバイスとして設定します。
- **Windows 7**：スタートメニュー > コントロールパネル > サウンドをクリック。録音タブをクリックし、Air LP を既定のデバイスとして設定します。
- **Windows 8**：画面の右下コーナーにあるスタートメニューにマウスのカーソルを合わせて、マウス右クリックを行い、表示されるメニュー内のコントロールパネルをクリックし、サウンド > 録音タブをクリックし、Air LP を既定のデバイスとして設定します。
- **Mac**：左上の“アップル”アイコンをクリックし、システム環境設定 > サウンドをクリック。入力タブをクリックし Air LP を選択します。

仕様

サイズ： 約 406 x 356 x 114mm
(W x D x H)

重量： 約 3kg

電源： AC アダプタ（12V DC、0.2A、センタ+）

Bluetooth バージョン： BT3.0

Bluetooth 到達範囲： 約 9.1m

カートリッジタイプ： セラミック

交換針： PT01RS1（1 個入り）、PT01RS2（2 個入り）、PT01RSSP（78 回転用）

ION Audio は、ION Audio, LLC の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Windows は、米国およびその他の国々において Microsoft Corporation の登録商標です。

Mac は、Apple, Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Bluetooth とロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、ION Audio はライセンスに基づいて使用しています。

RCA は、Technicolor SA の商標です。

その他すべての会社名または製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

